

言語文化研究科修士課程 履修モデル④

研究科	言語文化研究科 中国・韓国言語文化専攻 中国言語文化分野
履修モデル名	中国語圏の言語文化研究者等育成のための履修モデル
履修モデルのポイント	大学や高等学校、民間企業等で研究者や専門家として活躍するには、中国語圏の言語や文化に対する知識を身に付けた上で、さらに高度な語学力と分析力が求められるため、講義のほかに現地調査科目「臨地研究」を履修することができる。また、修士の学位を請求する論文作成を目的として、1・2年次に「研究論文指導演習」を履修する。
主な進路	研究職、大学等の教育機関、民間企業

科目区分	1年次		2年次	
	科目名	単位数	科目名	単位数
研究科共通科目	言語習得論	2		
	音声学概論	2		
	対照言語学特論	2		
専攻共通科目	東アジア現代文化研究	2		
	東アジア古典文化研究	2		
専攻科目	中国言語理論	2	中国文化理論	2
	中国文化伝播論	2	中国社会文化研究	2
	中国歴史文化研究	2	臨地研究1（短期）	2
	中国言語翻訳演習	2		
研究論文指導演習	研究論文指導演習1	2	研究論文指導演習3	2
	研究論文指導演習2	2	研究論文指導演習4	2
単位数		2 2		1 0
総単位数				3 2